学校教育目標

自ら考え行動し、協働する児童の育成

めざす児童の姿

突顔かがやく和気っ子・自ら学び表現する子
・よく考え行動する子

・他者と協働する子

授業の中での子どもの姿

ねばり強く考える・・・協働、ICT・教科書の活用、図・式言葉で表現 自ら学ぼうとする・・・次なる課題を選択し取り組む

ねばり強く考え、自ら学ぼうとする子の育成

~個の学びが充実する算数の授業づくりを通して~

授業

【和気小授業スタンダード】

重点① 子どもが自力解決できるための手立て

- ★学習方法(形態)の自己決定
- ★児童目線に立った教材研究
- ★ICT の活用(ヒント動画の配信等)

重点② 子どもが思考し続けるための手立て

- ★考えの整理(わかりやすく伝えるための表現)
- ★考えの交流

(インプットとアウトプットの繰り返し)

★発展課題(類題、発展問題への挑戦)

学習を支える基盤

基礎的・基本的な知識・技能の定着

- ・学習規律の確立、読書指導
- ・ICT の効果的な活用【学7】
- ・AIドリル
- ・わけっ子漢字、計算テスト
- ・話し方、聴き方ステージ【学4】
- ・ふり返り名人

よりよい人間関係

- ・安定的な学級経営
- ・伝え合い、聴き合える学習集団 づくり
- ・生徒指導の4つの視点を生かした集団づくり

家庭・地域との連携【学9】

- ・家庭と連携した生活習慣・ 家庭学習習慣の定着【学8】
- ·家庭学習強化週間
- ・地域人材の活用【学9】 (ゲストティーチャー・

スクールサポーター)

検証

- ・各学期に重点単元の設定(学力向上プランとの連携)
 - ・児童の姿を見取る授業参観、授業整理会の工夫
- ・アンケートや実態調査(児童・教職員アンケートの分析、改善)